取扱説明書　　保管用

yamada

屋外用・ＬＥＤポール灯
（防雨型）

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ　：器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
　　　　　　一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取付説明書を<u>必ずお客様にお渡ししてください。</u>

■仕様

品　番	光　　源	使用電圧
AD-2589H-W	LED68W×1灯（標準配光・白色相当）	AC100／200／240V ±6%
AD-2590H-W	LED60W×2灯（標準配光・白色相当）	
AD-2684H-W	LED68W×1灯（横方向配光・白色相当）	
AD-2685H-W	LED60W×2灯（横方向配光・白色相当）	
AD-2686H-W	LED68W×1灯（前方向配光・白色相当）	
AD-2687H-W	LED60W×2灯（前方向配光・白色相当）	

※1回路の最大接続台数は４台までです。

適合ポール	TG-1011　TG-1012　TG-1013　TG-1014 TG-1031　TG-1032　TG-1035　TG-1036

この取付説明書のマークについて

⚠警告　説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
⚠注意　説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
❗このマークのついている説明文は、必ず守ってください。
🚫このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

● 取り付け・取り扱い上の注意

⚠警　告

❗施工は取扱説明書にしたがい、確実におこなってください。
★施工に不備があると、落下や火災、感電事故の原因となります。

❗光源LEDを直視すると目を傷めることがあります。
★十分にご注意ください。

🚫一般屋外用器具(防雨型)です。振動や衝撃の多い場所、浴室などの湿気の多い場所、腐食ガスの発生する場所、海岸隣接地帯（塩害地域）、風速６０m/sを超える場所、砂地などの地盤の弱い場所では使用しないでください。
★いずれの場所も、転倒や落下、漏電・感電事故の原因となります。

🚫下向取付専用器具です。横向、上向取り付けしないでください。
★指定以外の方向に取り付けると防水性が損なわれ感電や漏電事故の原因となります。
また異常加熱による火災や器具破損、器具落下による「けが」の原因となります。

❗ポール本体および基礎、アンカーボルトは事前に取り付ける灯具を確認の上、十分な強度を有するものをご用意ください。
★強度が不十分な場合はポール折れや落下の原因となります。

❗ベースプレート式の場合、アンカーボルトは平座金、バネ座金を用いて確実に締め付けてください。
★アンカーボルトの締め付けが不十分な場合はポール折れの原因となります。

❗アース工事は、電気設備の技術基準にしたがい、確実に行ってください。
★アースが不完全な場合は、感電事故の原因となります。

🚫器具の改造や、構成部品の変更、適合灯具・ポール以外の取付や架空配線は絶対にしないでください。
★ポール折れや落下、感電事故の原因となります。

🚫ヒビの入ったカバーや一部が欠けたカバーは使用しないでください。
★カバーの破損、落下の原因になります。

🚫濡れた手で作業しないでください。
★感電事故の原因となります。

⚠注　意

❗この器具は周囲温度5℃～35℃の中で使用してください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

🚫ポールにはしごをかけての施工や、バケット車の使用でできないような狭い場所では使用しないでください。
★ポールのキズ付き、傾き、施工中によるケガの原因となります。バケット車での施工、メンテナンスをお勧めします。

❗ポールは必ず垂直に建ててください。
★灯具落下の原因となります。

❗ポールの仕上げは錆止塗装までです。現場で必ず上塗り(上塗り塗料は別途)を行ってください。
★腐食によるポール折れの原因となります。

🚫調光器(ライトコントロール)との併用はできません。
★不良点灯や調光器、照明器具の故障の原因となることがあります。

使用上の注意

⚠注 意

照明器具には寿命があります。設置後、通常のご使用で 8 ～ 10 年後には外観に異常がなくても内部劣化が進んでおります。
点検・交換をお勧めします。※通常の使用条件とは周囲温度 30℃、年間 3000 時間点灯です。（JIS C8105-1 解説による）

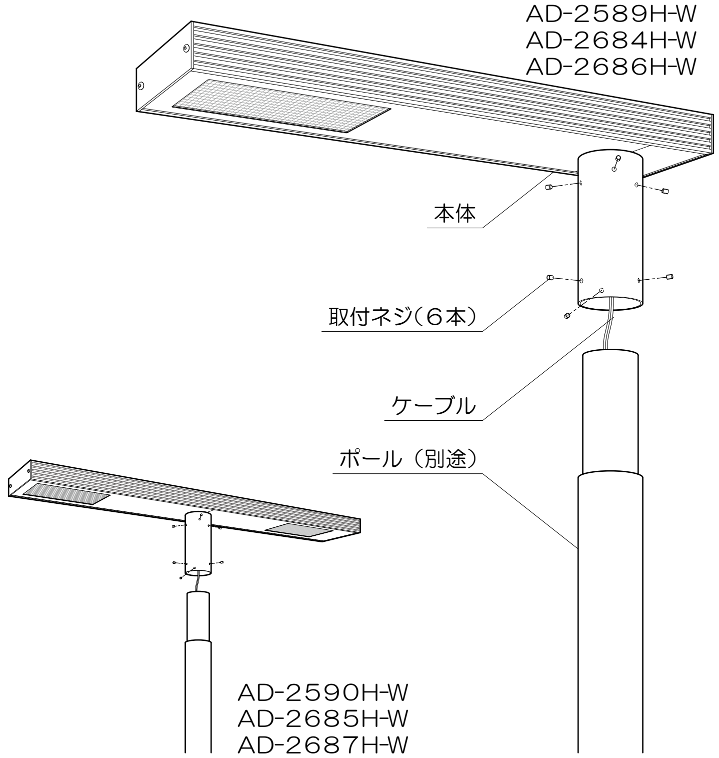
LED 光源にはバラつきがある為、同一商品名でも色・明るさが異なる場合がございます。予めご了承ください。

他の電気機器からの影響による電源電圧の変動によりちらつく事があります。予めご了承ください。

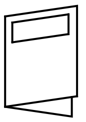
各部の名称

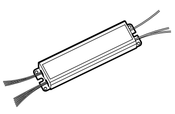
（説明図は、一部を省略抽象化した図です。）
（不足している部品があった場合には、お買い上げ店または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。）

■器具構成図



■付属品


取付説明書（本紙）・・・・・・・・・・１枚
保証とアフターサービス（別紙）・・・１枚


電源ユニット・・・・・・・・・・・・１本

六角レンチ・・・・・・・・・・・・・１本

１灯用・AD-2589H／2684H／2686H-Wと
２灯用・AD-2590H／2685H／2687H-Wは、
同じ付属品がセットされます。
また、取り付け方も１灯用・２灯用で同じです。

取付け場所の確認

⚠警 告

一般屋外用器具（防雨型）です。振動や衝撃の多い場所、浴室など湿気の多い場所、腐食ガスの発生する場所、
海岸隣接地帯（塩害地域）、風速６０m/s を超える場所、砂地などの地盤の弱い場所では使用しないでください。
★いずれの場合も転倒や落下、漏電、感電事故の原因となります。

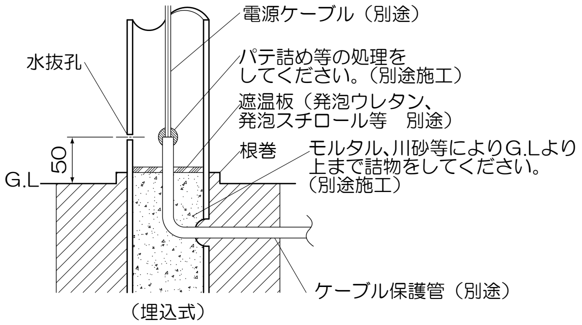
ポール本体及び基礎、アンカーボルトは事前に取付ける灯具を確認の上、十分な強度を有するものをご用意ください。
★強度が不十分な場合、ポール折れや落下の原因となります。

ポール下部に川砂等を充填し、湿気がポール内に充満しないように施工してください。（下図にその一例を示します。）
★絶縁不良による漏電、感電事故、または腐食によるポール折れの原因となります。

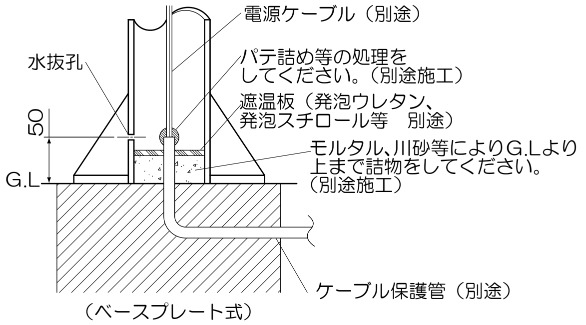
必ずコンクリート等で、ポールの埋込部を補強してください。ポール地際部は防錆の為、必ずコンクリート根巻して
ください。その時、埋込み表示ラベル上にある水抜孔は塞がないでください。
地際部は、腐食しやすいので少なくとも３～５年に１回、出来れば年１回程度必ず定期的に点検をし、もし腐食が見ら
れる場合速やかに補修、または交換をお願いします。
★腐食によるポール折れの原因となります。

ベースプレート式の場合、アンカーボルトは平座金、バネ座金を用いて確実に締め付けてください。
★アンカーボルトの締め付けが不十分の場合、ポール折れの原因となります。

ポールの仕上げは錆止塗装までです。現場で必ず上塗り（上塗り塗料は別途）を行ってください。
★腐食によるポール折れの原因となります。



（埋込式）



（ベースプレート式）

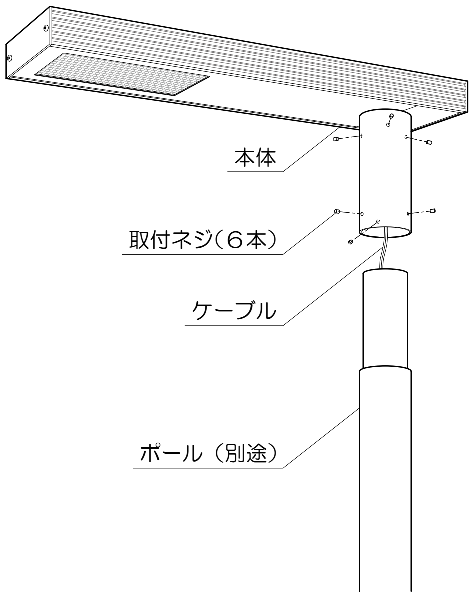
取り付け方　⚠注意　❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

⚠**警告**　❗器具の取り付けは、取扱説明書に従い確実に行ってください。
★取り付けに不備があると、器具落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

1. 本体をポールに取り付けます。（図１）

①本体にセットしてある本体取付ネジ（６本）を六角レンチで外します。
②ポール上部よりケーブルを送り込みます。
③ポールに本体を差込み、本体取付ネジ（６本）で六角レンチで確実に固定します。

❗本体をセットする時に、ケーブルを本体とポールの間にかまないように注意してください。
★断線による漏電・感電事故の原因となります。



（図１）

2. ポールの点検蓋をはずします。

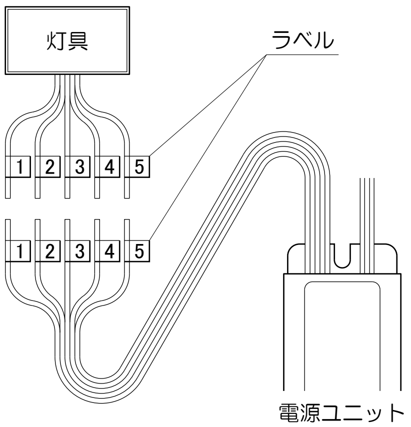
3. 本体のケーブルをポールに送り込み、電源ユニットの器具側ケーブルとラベルの番号と合わせて結線します。（図２）

❗必ずラベルの番号を合わせて結線してください。
★誤配線の場合、不点・故障の原因となります。

❗裸線が見えない様に、自己融着テープでしっかりと巻付けた上、絶縁テープを巻いてください。
★不良の場合、感電、漏電の原因となります。

4. 電源ユニットをポール付属のM６ネジにて固定します。（図３）

5. カットアウトスイッチ（別売）に電源、電源ユニットの電源側ケーブルを結線します。



（図２）

6. スイッチ取付台の接地端子を利用して、アース工事をおこないます。

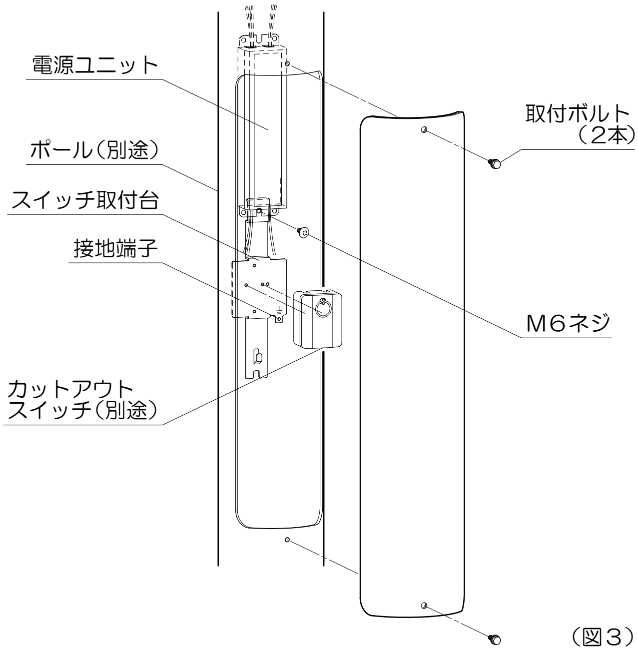
❗必ずD種（第３種）接地工事を施してください。
D種（第３種）接地工事は電気設備基準に従って確実に行ってください。
★不良の場合、感電、漏電の原因となります。

7. カットアウトスイッチをスイッチ取付台に取付ネジで固定します。（図３）

8. 点検蓋を取付ボルトでポールに固定します。（図３）

❗取付ボルト（２本）は確実に締めてください。
★締付けが不十分の場合は、ポール内部への浸水によって腐食によるポールの折れ及び、絶縁不良の原因となります。

❗点検蓋のパッキンに切欠がある場合、必ず切欠が下になるように取付けてください。
★パッキンの切欠が上になるように取付けた場合は、ポール内部への浸水によって、腐食によるポールの折れ及び、絶縁不良の原因となります。



（図３）

9. ポールの上塗りを行ないます。

❗上塗り塗料は別途ご用意ください。
上塗り塗料は地際部も含めて確実に行なってください。
★上塗りが不完全な場合は、腐食によるポール折れの原因となります。

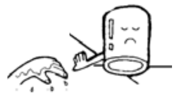
● お手入れについて　⚠注 意　❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

●こまめに清掃を：照明器具やランプが汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

⚠注 意

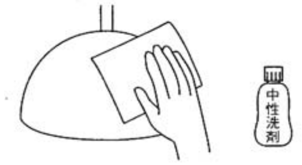
❗● お手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。
★感電事故の原因となります。

🚫●濡れた手で触らないでください。
★感電事故の原因となります。



🚫●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり、変色や変質の原因となります。

◆お手入れのしかた



1．電源を切ります。
2．柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
3．汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
4．最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。

■光源ユニットについて

●LED照明器具の光源寿命（※）は、50,000時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）
※光源寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が初期点灯の85%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

⚠注意　❗この器具は、構造上お客様が光源ユニットを交換することができません。
メンテナンスの際は、別紙の山田照明サービス受付窓口までご相談ください。

■プログラムコントロールについて

本器具は特注対応で5シーン調光プログラム・ソフトスタート・寿命経過フラッシング・初期照度補正が行える「プログラムコントロール」機能を電源ドライバーに工場出荷時にインストールすることが可能です。
詳細は「プログラムコントロール・オーダーシート」をご用意しておりますので、弊社ホームページからダウンロードして頂くか、弊社営業担当にご用命いただきご参照ください。プログラムのインストールは工場で行いますので、オーダーシートにご記入の上、発注をお願いします。

⚠注意　❗インストールは工場出荷時に、専用のコントローラ・プログラミングソフトウェアを使用して行いますのでお客様ならびに器具取付およびポール施工現場でのインストールすることができませんのでご注意ください。

■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態となりましたらただちに使用を中止し、器具の型番（器具本体のラベルでご確認ください）、故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げ頂きました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。